ポランNEWS

大分県教育センター
「ポランの広場」通信
平成 29 年３月 13 日
３月号（No. 12）

平成28年度「ポランの広場」閉級式を迎えました

たくさんの活動を共にし、大きく成長して友情を深めた「ポランの広場」の日々。三月一日の閉級式・ありがとうの会で本年度の活動が終わりました。

子どもは事前に自分達で話し合い、当日は皆制服を着て式に出席しました。

式では、小池所長から偉人の言葉や詩が紹介され、「焦らず、休まず、あきらめず、希望という名の紙風船を何度も打ち上げましょう」と温かい励ましの言葉をいただきました。

作文発表では、子ども一人一人が一年間を振り返り、成長したことやこれからの決意を発表しました。

ありがとうの会では、子ども達による感謝の言葉が読まれ、箏による演奏で『上を向いて歩こう』が披露されました。息の合った言葉と箏の音の響きに、子ども同士の絆の高まりを感じました。

会の終わりに、子ども達は出席していただいた方に種から育てたパンジーの鉢植えをプレゼントし、センター職員によるアーチで見送られました。

お世話になった方々へ 松花堂弁当でおもてなし

閉級式当日は調理活動を行いました。収穫した野菜を使い、さつまいもごはんや蒸し餃子等を入れた松花堂弁当を、力を合わせて作りました。

会食会に来ていただいた方々から「味も見た目も最高！」という感想をいただきました。

記念制作完成！

今年度の記念制作として、「ポランの広場」にあると便利なものを皆で考え、靴箱を制作しました。実行委員の子どもが作業の流れを説明し、心を込めて丁寧に作業して一期一会の仲間による立派な靴箱が出来上がりました！

すのこで作った靴箱

合同一斉授業を行いました

二月二十日はフリースクールの子どもが来所し、社会科「模擬選挙」の学習を合同で行いました。

仮想政党の政策についてグループで意見交換した後、投票と開票を行いました。

同年代の子ども達が集い、より大人数の授業形式の雰囲気に慣れる貴重な経験となりました。

情報学習Ⅱを行いました

教育財務課の土井先生を招いて、二回目の情報学習（プログラミング体験学習）を行いました。子ども達は「スマホやタブレットの使い方はネット以外にもあり、究めたら仕事に繋がる」という言葉に関心をもっていました。